

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No2	開設して3年目になるが、地域交流の機会が少ない。地域との交流を更に深めていきたい。	地域との交流を増やすと同時に、地域貢献活動を実施する事ができる。	【テーマ】地域との交流・貢献 公民館等で認知症(介護保険)講習を行なう。 (目標:年3回) 地域の学校やボランティアとの交流機会を持つ。 地区の運動会に参加する。(平成22年10月) 公園のごみ拾いや廃品回収に参加する。 地域の3箇所に広報誌を掲示する。	H22.7.1 ~ H23.4.30
2	No37	札幌でGHの火災が発生しましたが、他人事ではない。万が一に備えて、避難訓練の充実を図りたい。地域との連携も図れないだろうか。	職員の防災知識を向上させ、火災を出さない仕組みを作る事が出来る。	【テーマ】避難訓練の充実 法人全体で避難(教育)訓練を行なう。(年3回) 運営推進会議の前に避難訓練を行なう。(平成22年10月) 地域の防災訓練に参加する。	H22.7.1 ~ H23.4.30
3	No35	重度化・終末期に関する本人の意向を聞き取る仕組みがない。	利用者一人ひとりの意向を把握する事が出来る。	【テーマ】重度化・終末期の聞き取り カンファレンス時に意向を確認する。 コミュニケーション時に本人の発した意向を書き留める。	H22.7.1 ~ H23.4.30
4					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。